

令和6年9月11日（水）
公益目的支援事業活動交発表会

国道10号 道守花壇 (別府市上人ヶ浜) 活動報告

観光都市別府の
おもてなし花壇を目指して

別府市上人ヶ浜町自治会
会長 阿部 修司

1. 別府市について

- ・ 別府市は大分県の東海岸の中央部に位置。人口は約 1 1 2 千人で県都大分市に次ぐ都市。
- ・ 別府市は、前面は美しく広がる別府湾、背後に雄大な鶴見岳、由布岳や伽藍岳等の山々に囲まれ、温泉の源泉数と湧出量が日本一の国際温泉観光都市。



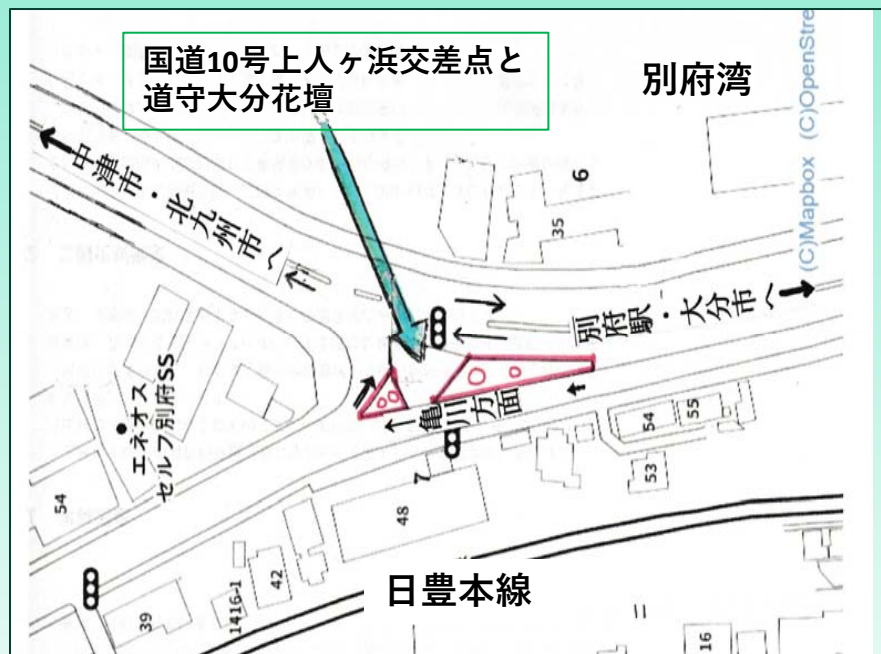
①別府の位置



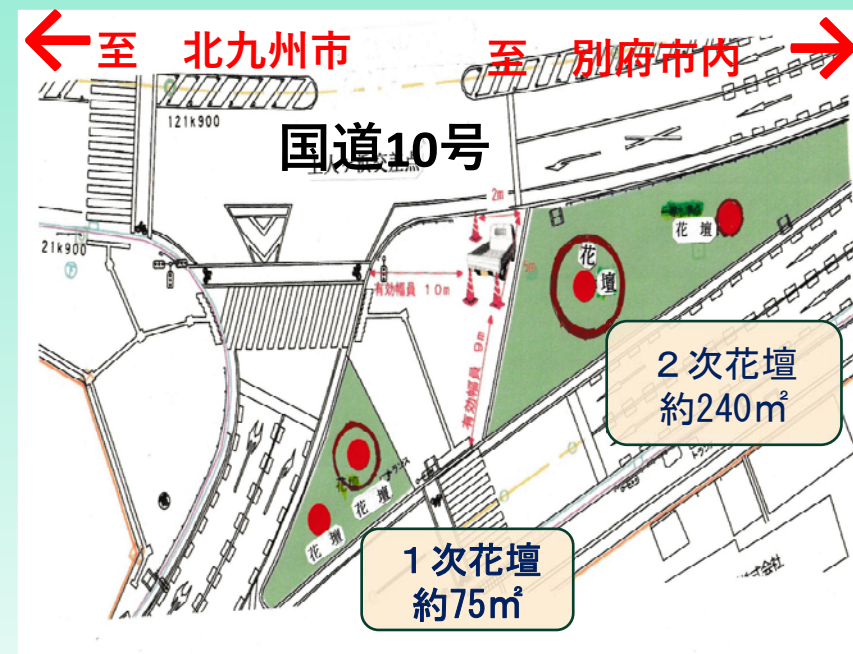
②別府の風景

2. 花壇の周辺環境

- ・別府市における国道10号は、市内・近隣の住民のみならず、多くの県内外観光客にとって、必要不可欠な観光都市別府のメイン道路。
- ・綺麗な花を多くの住民や観光客の皆さんに見てもらうことは、地域環境や観光面で大変意義ある事。
- ・それを踏まえて、別府市の入り口の国道10号 上人ヶ浜交差点に道守大分花壇を設置。



①国道10号上人ヶ浜交差点の場所



②道守大分花壇の構成図

3. 活動概要

- 1) 活動開始：平成30年3月～
- 2) 活動場所：国道10号 上人ヶ浜交差点周辺
- 3) 活動内容：花苗の植栽、除草作業、作業は毎月2回
- 4) 活動メンバー：上人ヶ浜町自治会会員 約23人
- 5) 花壇の概要：2カ所で4つのメイン花壇
- 6) 花苗はホームセンターで購入、年に2度別府市より
【春】ベゴニア、メランポジウムと【秋】ナデシコ、
パンジー 各80～90本 の配布



①一次花壇の状況（H30製作当時）



②二次花壇の状況（R1製作当時）



③R6.8.24作業後

4. これまでの取り組みに対する支援や反応等（良かった点）

- 1) 大分河川国道事務所や九州地域づくり協会、別府市、道守からの継続的支援
- 2) 近隣施設「まほろば」の協力（水道、物置、駐車場）
- 3) 別府警察署より交通島への駐車許可（令和6年度）
- 4) 大分河川国道事務所より国土交通行政功労表彰受賞（令和3年度）
- 5) 地域住民より、「いつも綺麗にしてもらってありがとう」、「寒いのご苦労様」等、声かけがあり作業の励みとなっている。



①「まほろば」の協力



②駐車許可



③表彰式

5. 今後の課題（1）

1) 水問題への対応

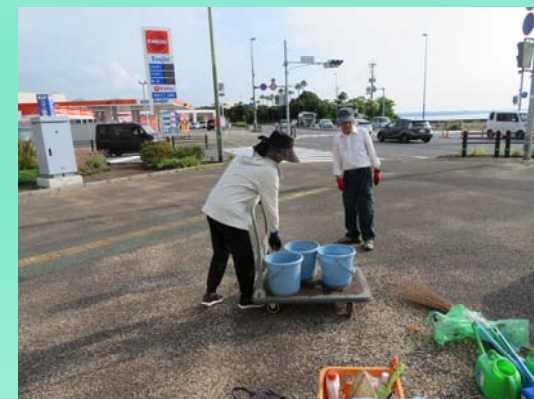
・近隣の施設の水道より、水の提供を受けているが運搬がかなり重労働を来している。今後、水道施設等の検討が必要。

2) 人材不足への対応

・自治会の高齢化が進行し参加者が年々減少。現在の対応として、自治会広報で呼びかけを行っているところ。

3) 花壇の抜本的なメンテナンス

・活動開始してから、6年が経過し、花壇中央の多年草の生育不足や植物の生育状況の変化が見受けられる。専門家による診断が必要。



①近隣施設からの水の運搬



②花壇の状況変化

5. 今後の課題（2）

4）ゴミ問題への対応

・車からの吸い殻や空き缶、空き瓶の投げ捨てが多い。ゴミ捨て防止の啓発看板を設置予定。



ゴミ捨て防止のための啓発看板のイメージ

6. おわりに

- 1) 今後も道路を利用する皆さんが、四季折々に綺麗な草花を見られるように、当花壇を引き続き仕上げていきたい。
- 2) 別府市は将来の人口減少対策として、従来、小学校校区での自治活動を中学校校区の圏域に広げる中規模多機能自治を進めている。将来的にはこの体制を利用すれば、人員確保は容易になると思われるため、中規模多機能自治への道守花壇の組込みも検討していきたい。

ご静聴ありがとうございました！！

